

Let's Read!

中学生



ハッシュタグ
『 # マイネーム 』

くろかわ ゆうこ 作
さ・え・ら 書房

品川区立図書館

『あしたの幸福』

いとう みく 著 まつくら かおり 絵
理論社



中学2年生の夏、^{あまね}雨音の父親は交通事故で死んだ。父と2人で暮らしてきた家を離れたくない雨音のもとに、「わたしと住みますか？」という電話が突然かってくる。それは、会ったこともない実の母親、^{くによきしょうか}国吉京香からだった。雨音の祖母から「^{けっかん}欠陥人間」と言われていた国吉との、^{きみょう}奇妙な共同生活が始まる。

『10代の君に伝えたい 学校で悩むぼくが見つけた 未来を切りひらく思考』

やまさき そういちろう 著
山崎 聡一郎 著
朝日新聞出版

小学生の頃、周囲になじめず、いじめを受けていた著者。しかし大人になった今、「明るく楽しい」と言います。果たして、どう乗り越えたのでしょうか。

いじめや挫折を経て夢を^{かな}叶えた著者が、学校から逃げたいと思った時の^{たいしよほう}対処法など、自身の経験から生きるためのヒントを語ります。



『図書室の奥は秘密の相談室』

おく ひみつ



さくらい とりお 著
PHP研究所

憧れのリベルタス学園中部へ入学した井伏葉月は、図書委員会に入る。予算不足の図書委員会では、3年の津島如月が「相談室」と称して生徒からの相談を引き受け、その成功報酬として本を寄贈してもらっていた。如月からの指名により彼の助手となった葉月は、様々な相談を解決するべく奔走する。

『「ハーフ」ってなんだろう？あなたと考えたいイメージと現実』

しもじ ローレンス よしたか 吉孝 著
平凡社

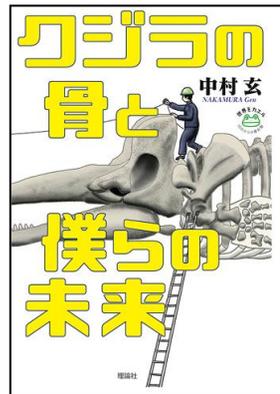
「日本語上手ですね」「どこから来たの」「英語しゃべってみて」何気なく言ったり、聞いたりしていませんか？

この本には、みなさんがイメージするモデルやスポーツ選手だけではない、様々な背景をもったハーフの方の経験や思いが書かれています。多様性の尊重が求められる今、必読の1冊です。



『クジラの骨と僕らの未来』

なかむら げん 著
理論社



幼少期から生物に興味を持ち、様々なペットを飼っていた著者。中学生の時に理科の実習授業をきっかけに、解剖に目覚める。そこから死んだペットのハムスターで骨格標本を作ったり、死んだタヌキの皮をはぎ取ったりした。

その後、大学で捕鯨調査に行き、クジラの解体を行う中で、クジラの骨に興味を持ち始めた著者は…。

『ハッシュタグ #マイネーム』

くろかわ ゆうこ 作
さ・え・ら書房

13歳の明音は、小学校の卒業後に親が離婚し、名字が変わった。周りの目を気にして気まずい思いをしていたが、中学に入った時、学校の取り決めで、生徒の名字に“さん”をつけて呼ぶ運動が始まる。そんな中、明音はSNSで「自分の名前がきらいなやつ集まれ #マイネーム」というトークルームを発見し…。



『イカル荘へようこそ』

にしがき ようこ 著
PHP研究所



もめてばかりいる両親に耐えかねて家を飛びだした真子。走り続けて偶然たどりついた画廊で倒れてしまい、そこで個展を開いていた夏鈴さんに助けられる。夏鈴さんは家に帰りたくないという真子を、自分の住むイカル荘へ連れて行ってくれた。真子は、迎えにきたパパに抵抗して、1か月限定でイカル荘でホームステイをすることになる。

『ルーミーとオリーブの特別な10か月』

ジョン・パワー 作 すぎた ななえ 七重 訳
小学館

両親を亡くし、身寄りをなくした12歳の少女オリーブは、母親違いの姉と暮らすことになる。新たな生活に不安を覚える中、縁あって盲導犬候補の子犬ルーミーを育てることになるが…。

家族を失い、悲しみの中にいた主人公が、子犬を育てる中で成長していく物語。



『ポーチとノート』

こまつ あやこ 著
講談社



17歳の未来は、10歳の誕生日に祖母からポーチと生理用ナプキンをもらった。しかし、現在まで一度も使ったことがない。未来には誰にも言えないある悩みがあり、秘密のノートに心のモヤモヤを綴っていた。そんなある日、学校図書館にアルバイトで大学生の保阪さんがやってくる。保阪さんに恋をした未来は…。

『図解 はじめて学ぶ みんなのビジネス』

ララ・ブライアン/ローズ・ホール 文
はまざき えり 絵梨 訳 たかはし いくお 日本語版監修
浜崎 繪梨 訳 高橋 郁夫 日本語版監修
晶文社

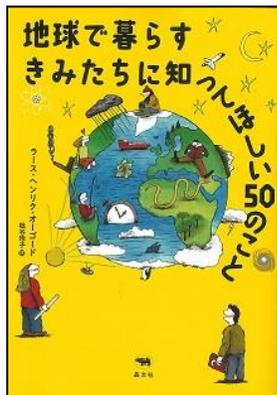
ビジネスと聞くと、大人がすることという印象を受けるかもしれませんが、実は海外では、10代で起業することも特別なことではありません。

イラストが多い本書は、実際にあったことを交え、わかりやすく書かれています。ビジネスの仕組みを理解することは、大人への第一歩になるはずです。



『地球で暮らすきみたちに知ってほしい50のこと』

ラス・ヘンリック・オーゴード 著 ^{みだに} 榎谷 ^{れいこ} 玲子 訳
晶文社

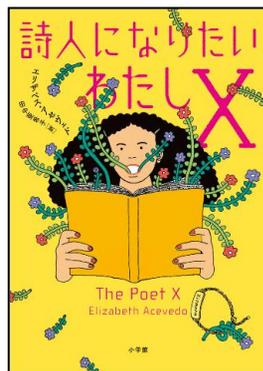


星はいくつあるのだろうか？宇宙人はいるの？人生の意味はなんだろう？ふと、考えたことはないですか。この本には、実際にデンマークの子供たちから寄せられた50の質問に対する答えが載っています。哲学的なものから科学的なものまで、楽しく、詳しく答えているので、最後まで一気に読んでしまうこと間違いなしの1冊です。

『詩人になりたいわたしX』

^{エックス}
エリザベス・アセヴェド 作 ^{たなか} 田中 ^{あきこ} 亜希子 訳
小学館

「おまえはあまりしゃべらないから、このノートが気持ちをいう場所になったらいいと思って」12歳の誕生日に双子の兄からノートをもらってから、シオマラは一日も欠かさずノートを書いている。厳しすぎる母親への反発、神への疑問、好きな男の子のこと。それはときに詩になり、詩を書くことでシオマラは救われていた。



このリストは、図書館の職員が、中学生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

品川図書館	北品川2-32-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
二葉図書館	二葉1-4-25	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
荏原図書館	中延1-9-15	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
南大井図書館	南大井3-7-13	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
源氏前図書館	中延4-14-17	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	豊町1-17-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
大井図書館	大井5-19-14	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
五反田図書館	西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
大崎図書館	北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
大崎図書館分館	大崎3-12-22	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
八潮図書館	八潮5-10-27	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
大崎駅西口 図書取次施設 (おおさきこども図書室)	大崎2-11-1 大崎ウィズシティテラス2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵は、各出版社の許諾を得て使用しています。